

**未来社会創造事業 探索加速型探索研究**  
**事後評価結果**

1. 領域

「持続可能な社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

将来の環境変化に対応する革新的な食料生産技術の創出

3. 研究開発課題名

藻類と動物細胞を用いた革新的培養食肉生産システムの創出

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

清水 達也(東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 所長)

5. 評価結果

本研究開発課題は、本重点公募テーマの目標の一つである「動物飼育によらない、これまでにない新しい方法による食料生産」の達成に向け、培養食肉への物質供給や立体組織化・成熟化等における独創的なアイデアを高く評価され、採択された。

探索研究においては、対象をウシに変更し、研究期間を1年間に短縮したにもかかわらず、藻類からの培養池栄養素の供給、共培養による成長因子供給のフィージビリティを確認したほか、筋細胞シートの積層による立体組織化等を達成するなど、高い成果を挙げた。

以上